

第138号

TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE ALUMNI ASSOCIATION NEWS

東京農業大学 校友会ニュース

〔発行〕東京農業大学校友会
〒156-8502
東京都世田谷区桜丘1-1-1
東京農業大学 国際センター 3F
電話 03-5477-2711 FAX03-5477-2490
〔編集発行人〕
校友会会長 萬歳 章
東京農業大学校友会ホームページ
<https://www.nodai-koyukai.jp>

山岳、ラグビー部が100周年

農友会山岳、ラグビーの両部は創部100周年を迎え、6月に記念祝賀会が世田谷キャンパスで開かれた。

全国から山岳部は約160人、ラグビー部は300人を超えるOBや現役部員が集い、盛大に祝った。(詳細は3面)



全国から世田谷キャンパスに集ったラグビー部のOBと現役部員

1秒のリベンジ果たす 2年ぶり71回出場

箱根駅伝(第102回東京箱根間往復大学駅伝競走)予選会が10月18日、東京都立川市で開かれた。東京農業大学は6位になり、本戦出場を勝ち取った。昨年は10位の順天堂大学にあと1秒まで迫ったものの出場を逃していた。今年は雪辱を果たし、箱根を走るの2年ぶり71回目。本戦は来年1月2、3日に行われ、関東学生連合を含む21チームで競われる。

(関連記事11面)

予選会は暑さを考慮し、スタート時間を例年より1時間繰り上げ、午前8時からスタートとなった。東京農大は前田和摩選手(経3)らが力走、本戦出場を勝ち取った。各大学の卒業生や関係者、駅伝ファンら多くの人が国営昭和記念公園や沿道を埋め尽くし声援を送った。

昨年、1秒差で予選突破できず、悔しさをばねにこの日を迎えた選手たち。結果発表で6番目に名前が読み上げられると、会場に集まった人からひととき大きな歓声と拍手が響き渡った。

結果発表後の報告会で



関心が集まった結果発表

は、小指徹監督が声援への感謝と本戦への決意を

語った。全学応援団は出場選手を前に学歌、大根踊りでおなじみの青山ほとりを披露。駆けつけた卒業生らは共に歌いながら予選突破を祝った。

江口文陽学長は「本戦出場おめでとうございませう。東京農業大学陸上競技部の選手の走りに感謝しました。予選会での素晴らしい走り、さらには磨き、本戦では自分や仲間を信じ

て伝統のたすきをつないでください。これからがまさに本番です。さらなる飛躍と新たな記録に限りなく挑戦してください」と喜び、本戦での力走に期待を寄せた。

箱根駅伝
コイン募金

芳名を掲載
者ご協力
を8面に掲

情報化時代の新しい活動模索

通常総会 令和7年度事業計画を決める

東京農大校友会は6月6日、世田谷キャンパスの横井講堂で令和7年度通常総会を開き、令和7年度事業計画を決めた。とりわけ情報化社会が進む中での活動の改善については「校友会あり方検討委員会」を中心に協議していくことになった。総会には代議員155人が出席。委任状も含め233人が参加した。議長には香川県支部の大森薫之支部長(昭45工)を選出。令和6年度事業報告と決算報告、令和7年度事業計画と収支予算、会則の一部変更3議案はいずれも賛成多数で承認された(3面に承認された決算・予算を掲載)。

事業報告では、校友会の一般社団法人化について、あり方検討委員会での議論を重ね、一つの方向性を出し、実装という段階に入ったことが報告された。また、事務局機能を国際センター1力所に集中することで運営を改め、労務の見直しを進め、

総会後、「箱根駅伝oneコイン募金」の贈呈式があり、校友会の萬歳章会長から陸上競技部男子長距離の小指徹監督に目録が手渡された。



網走

おいしいまち網走のふるさと納税

東京農業大学北海道オホーツクキャンパスが立地する網走市は、豊かな海の恵みをもたらす、世界三大漁場に属するオホーツク海に面し、豊稔の恵みをもたらす、知床半島を望む肥沃な大地が広がっています。ふるさと納税では、網走の“おいしい”お礼の品々をご用意しています。

選べる使い道

網走市のふるさと納税では、寄附金の使い道をご指定いただけます。
「東京農業大学北海道オホーツクキャンパスの充実」を設定
 令和6年度の「網走市ふるさと納税」における上記使い道に対し
1年間で5,400万円を超えるご支援を頂戴しました！

選べる返礼品

海産物、アイス、ビール、肉 などのほかに
 東京農業大学北海道オホーツクキャンパスの**授業料等**に利用可能な**クーポン券**
 生協食堂クリオネの「学食マネー」を返礼品としてご用意
注）北海道オホーツクキャンパスに在籍している学生対象。
世田谷・厚木キャンパスに在籍の方には適用されません。



あばしり

網走

のふるさと納税

■お問い合わせ先
 網走市 商工労働課
 〒093-8555 北海道網走市南5条東1丁目10番地
 TEL. 0152-61-6000
 ※9:00～17:30(土日祝、12/29～1/3を除く)

ふるさと納税
 特設ページ



おいしいまち



キャンパス前
 緑肥のヒマワリ畑

検索

ラグビー部OBら300人集う

農友会ラグビー部創部100周年を記念する祝賀会が6月28日、世田谷キャンパス国際センターの榎本ホールで開かれた。主催は農友会ラグビー部・東京農大ラグークラブ・創部100周年記念実行委員会（田村忠蔵実行委員長）。（一面にラグビー部の写真）

全国から300人を超えるOBや現役部員が集い、盛大に祝った。来賓として江口文陽学長、校友会の小野甲二副会長、関東大学ラグビーフットボール連盟の狐塚賢一郎理事が祝辞を述べた。祝賀会にはラグビー部の望月洋孝部長の開会あい



あいさつする田村実行委員長



開会あいさつをする望月部長

さつで始まり、主催者を代表して田村実行委員長（東京農大ラグークラブ会長）が登場。新コーチも迎え、新体制の下、ラグビー部の強化が始まったこと、OBの支援でスポンサー企業の協力が得られたことを紹介した。そして「祝賀会を、新たな100年に向けての

節目の100周年を祝う

山岳部活動の歩み映像で

農友会山岳部創部100周年記念式典・祝賀会が6月14日、世田谷キャンパス国際センターの榎本ホールで開かれた。主催は農友会山岳部・東京農大山岳会・山岳部創部100周年記念事業実行委員会（深谷茂実行委員長）。

日本山岳会の橋本しをり会長、校友会の豊原秀和副会長、農友会体育団体連合会の野口智弘会長をはじめ、多数の来賓が出席。日本山岳会や全国



東京農大山岳部の宮崎会長が挨拶している様子。

20の大学から山岳関係者約160人が集い、100周年の節目を祝った。式典では、山岳部の愛唱歌「デル・グーテ・カメラード（素晴らしき戦友）」を斉唱。続いて、主催者を代表して東京農大山岳部の宮崎絃一会長と

学長からはビデオでメッセージが寄せられた。宮崎会長は、100年の歴史を振り返りながら「部員数の減少や遭難事故といった困難を乗り越え、エベレスト登頂をはじめ数々の成果を上げてきた」と語り、次の10

谷キャンパスグラウンドで東京農大と中部大学の記念試合が行われ、東京農大が勝利した。農友会ラグビー部は、正14年（1925年）に創部。昭和40年代中盤までは、関東地区の強豪として毎年優勝争いを繰り

広げ、関東大学ラグビー2部リーグで4度の優勝を果たした。平成元年度には、悲願の1部昇格を果たした。平成9年度以降は3部になっているが、令和元年度には3部リーグを全勝で制する快挙を成し遂げた。

0年を目指してたゆまぬ精進を積み重ねていきたいと抱負を述べた。橋本会長は「農大山岳部は登山を通じた環境調査にも積極的に取り組んでいる。特に2003年のエベレスト・ローツェ

環境登山隊は、環境保全と登山の両立という先駆的な取り組みで高く評価され、登山の枠を超えた社会的貢献をしてきた。今後のさらなる発展を期待している」と語った。祝賀会では東京農大山岳部の100年にわたる活動の歩みが映像で紹介され、参加者たちは真剣な表情で見入っていた。

1924年に創部された東京農大山岳部は、東京農大の中でも4番目に長い歴史を持つ伝統ある部活動。創部100周年を記念し、山岳部の登山活動などを広く紹介する展示が、「食と農」の博物館で開催された。山岳関係者だけでなく、一般学生や地域住民にも山岳部の歩みを伝える貴重な機会となった。

校友会通常総会で承認された決算・予算		
令和6年度決算		
一般会計	収入総額	128,701,883円
	支出総額	91,898,710円
	差引残高	36,803,173円
	次年度繰越金	36,803,173円
予納金特別会計	収入総額	398,525,000円
	支出総額	77,575,000円
	次年度繰越金	320,950,000円
基本金特別会計	収入総額	255,147,675円
	支出総額	0円
	次年度繰越金	255,147,675円
「箱根駅伝への道」特別会計	収入総額	10,288,129円
	支出総額	6,743,668円
	次年度繰越金	3,544,461円
令和7年度予算		
一般会計	収入総額	136,825,673円
	支出総額	111,650,000円
	差引残高	25,175,673円
予納金特別会計	収入総額	399,925,000円
	支出総額	76,962,500円
	次年度繰越金	322,962,500円
基本金特別会計	収入総額	255,297,675円
	支出総額	0円
	次年度繰越金	255,297,675円
「箱根駅伝への道」特別会計	収入総額	10,044,561円
	支出総額	5,450,100円
	次年度繰越金	4,594,461円



企画展示

「いきもの研究所の舞台裏」

一般財団法人進化生物学研究所が、自身の東京農業大学育種学研究所時代から収集し所蔵する膨大な資料（標本類）の管理や保存、調査研究の様子など、通常は見ることのできない、研究所で日常的に行われている作業をそのまま展示（演示）します。

企画展示

一般財団法人進化生物学研究所が、自身の東京農業大学育種学研究所時代から収集し所蔵する膨大な資料（標本類）の管理や保存、調査研究の様子など、通常は見ることのできない、研究所で日常的に行われている作業をそのまま展示（演示）します。

「三葉虫」「恐竜の頭骨レプリカ」「マダガスカルの生きもの」「魚類液浸標本」などの所蔵資料を2〜3か月ごとに展示更新（一財）進化生物学研究所
《会期》令和7年4月25日（金）〜令和8年3月28日



三葉虫の化石



トラのはく製（押収物）

（土）午前9時30分〜午後4時30分
《休館日》日曜日、月曜日、祝日、大学が定めた日
《入場料》無料
《場所》東京農大「食と農」の博物館1階企画展示室
《主な展示内容》
◆収蔵の古生物資料などを写真撮影、3Dスキャン・プリンティング、実物資料とデジタルデータを比較展示
◆昆虫標本管理・作成の工程展示
◆捜査において押収された自然誌標本の事例を展示
◆「三葉虫」「恐竜の頭骨レプリカ」「マダガスカルの生きもの」「魚類液浸標本」などの所蔵資料を2〜3か月ごとに展示更新
◆外部機関への資料貸出業務（資料の搬入・搬入など）を特別公開
《関連イベント》

◆命の大切さと押収品に関する講演会



詳細はホームページでご確認ください。右のQRコードからご覧になれます。

校友会ブラジル支部慰霊祭・南米懇親会に集った皆さん



ブラジル東京農大会慰霊祭並びに南米懇親会

日伯親交を深め 産学協同を促進

江口文陽理事長・学長、上岡美保東京農大副学長・校友会常任理事、小林順事務局長、長島崇之理事長室秘書課課長補佐の4人は、8月20日から現地5日間の滞在でブラジル・サンパウロを訪問した。サンパウロにある農大会館で「杉野忠夫先生、追悼の碑」を前にブラジル開拓に貢献され亡くなった先生、先輩諸氏の慰霊祭が厳粛に執り行われた。

国際協力機構（JICA）所長をはじめ、大森



麗裕ブラジル支部長、村藤修アルゼンチン支部長、他、校友先輩諸氏とそのご家族、かつての留学生ら約60人が集まり、にぎやかに交流、親交を深めることができた。その他、在サンパウロ日本国総領事館、JICAブラジル事務所、ブラジル日報にも表敬訪問

し、ブラジルの現状や日伯の農林水産関係などについて意見交換させていただく機会を得た。

学術や産業でモジダスクルーゼスの農村組合では、江口学長が地元の研究者やきのこ生産者ら約70人の参加者

教職員部会
連協が総会

全国教職員部会連絡協議会（外ノ岡政典会長）は8月30日、通常総会を開き、令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・収支予算を審議し、両案とも議決し

た。議事後、福田政志入学センター長から、東京農大の入試制度について、教職・学術情報課程主任の武田晃治教授から教職を目指す現役学生と既卒者への取り組みについて報告があった。

ブラジルで東京農大慰霊祭

食・農・環境を討論

8年ぶり 海外での世界学生サミット



閉会式で東京農大生がパフォーマンス



今回の学生サミットのテーマは「持続可能な未来に向けた若者によるイノベーションとコミュニティのエンパワメント」。3日と4日に農業や

最終日の5日には、座長と東京農大やIPB大学、国立中興大学（台湾）からのアドバイザー教員が集まり、各セッションの討論結果を共有し、討論内容を総括するとともに、引き続き学生が取り組むべき課題について議論した。今回の世界学生サミットのテーマは「Pushing Boundaries: Inclusive Activities for Community Welfare」

第27回教育研究フォーラム
「探究学習」の重要性学ぶ

第27回東京農大教育研究フォーラムが8月30日、世田谷キャンパスで開かれ、教職を目指す学生や現役教員など約100人が参加した。

探究的な学びの重要性がますます高まっている中、「中・高等学校での探究的な学びの在り方」について、現役教員らによる講演と実践的なワークショップが行われた。

付属昭和中等・高等学校の大野智久教諭が高校生物での実践事例をもとに探究学習の魅力を紹介。続いて、東京農大稲花小学校の初代校長として特色ある教育を行う小学校を構築した、夏秋啓子東京農大名誉教授がその取り組みについて語った。写真上。

その後、6人の現任教員によるワークショップが行われ、参加者は探究学習の具体的な実践事例を学び、意見交換を行った。

インドネシアIPB大学で

新型コロナウイルス感染症の影響で他国開催が見送られていた世界学生サミットが、9月3日から5日にかけてIPB大学（インドネシア）で開催された。8年ぶりの海外開催となった今回は、19カ国・地域22大学から選ばれた25人の発表者（うち2人が東京農大生）、17人の座長（8人が東京農大生、9人がIPB大学の学生）が参加した。

3日は学生サミットの開会式兼サルバドル・カテロ教授の追悼講演、三原真智人副学長による基調講演が開かれ、5日の閉会式までの3日間

で、延べ270人が参加した。今回の学生サミットのテーマは「Pushing Boundaries: Inclusive Activities for Community Welfare」

最終日の5日には、座長と東京農大やIPB大学、国立中興大学（台湾）からのアドバイザー教員が集まり、各セッションの討論結果を共有し、討論内容を総括するとともに、引き続き学生が取り組むべき課題について議論した。今回の世界学生サミットのテーマは「Pushing Boundaries: Inclusive Activities for Community Welfare」



東京農大は平成30年から福島県浪江町をフィールドに、震災後の農業人材育成など復興支援に取り組んでいる。この活動の一環として、地元の農業課題に取り組む学生グループ「いちじく班」が発足。その活動が評価され、浪江町イ

復興支援プロジェクト いちじく班

大阪・関西万博でPR

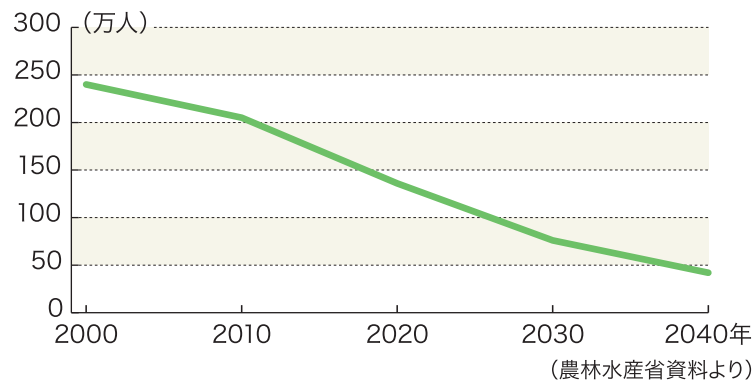
チジク生産組合と共に大阪・関西万博の特許庁ブースに出展した。期間は10月2日から10日までの9日間。

会場では、町民と共同開発した「いちじくソース」（浪江産イチジク100%使用）などを展示し、試食も実施。多くの来場者から感想や意見を得ることができ、学生たちにとって大きな学びの場となった。町民からも「地域の良いPRになる」と喜びの声が寄せられた。

復興支援プロジェクトは、今後も浪江町の皆さまと共に歩んでいけるよう、さまざまな実習に取り組むことにしている。

（浪江町復興支援プロジェクト・矢野加奈子）

図1 基幹的農業従事者数の推移



る中、食料自給率がカロリーベースで38%にとどまるわが国の食料安全保障の脆弱（ぜいじゃく）性が改めて意識されている。これに加えて、自給カロリーの6割を支える米についても需給がひっ迫し、価格高騰により備蓄米まで放出される事態となったが、改善の兆しは見えていない。

米生産の状況と米騒動の要因

「作況指数」や生産調整の基礎となる「平年収量は、いずれも「玄米」収量が用いられている。しかし、玄米の収穫後に①色彩選別②粒厚によるふるい選別③精米」といった工程を経る。高温年は白未熟粒や胴割れ粒が増加し、粒も小型化するため、白米として販売されるまでの歩留まりが低下しやすい。また規模拡大の進行で移植期間が長期化し、遅植えになる割合が増加している。遅植え条件では生育期間が短縮し減収を招きやすいが、この影響も十分に考慮されていない可



のように、高齢化と急速な離農が進行中で、10年以内に100万トを超える米不足に陥ることも予測されている。さらに、温暖化に伴う高温登熟による品質低下や収量減が顕著となっている。米の供給量予測の基準となる

539^キだが、過去には大幅な多収例が存在する（図2）。戦後の「米作日本一」表彰事業（1949〜68年）では平均同924^キ、最高同1000^キ超の記録も複数あった。近年の「飼料用米日本一」表彰事業（201

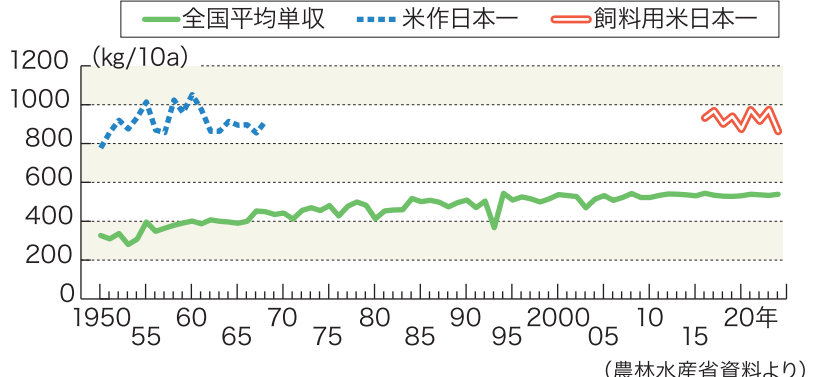
三高に直面する米生産の課題と展望

農学科 教授 吉永 悟志

6年）でも平均同935^キと、平年単収の1・7倍を超えている。前者は深耕や早植えなど規模拡大と両立しにくい栽培技術に依存したが、後者は新しい多収品種の導入が大きく寄与した。

特にインド型品種の遺伝背景を持つ品種の収量は顕著に高く、なかでも「北陸193号」は同1300^キ超の国内最多収記録も有し、飼料用以外でも業務用や加工用として利用されている。また、近年、作付けが拡大している「にじのきらめき」はコシヒカリ並みの良食味とコシヒカリを超える多収性を有し、高温時の白未熟粒発生も少ない。これ以外にも、幅広い地域に対応した多収品

図2 単収の推移と多収事例



ここででは施策に関する議論を省いたが、将来的な食料安全保障の強化には、抜本的な施策の見直しも必要と考える。東京農大は農業分野の多様な研究者と将来的に日本の農業を支える学生が多く集うとともに、これまでに数多くの農業関係者、農業経営者を輩出してきた。近年、作付けが拡大している「にじのきらめき」はコシヒカリ並みの良食味とコシヒカリを超える多収性を有し、高温時の白未熟粒発生も少ない。これ以外にも、幅広い地域に対応した多収品

種や高温耐性品種が多数育成されてきている。近年の需給ひっ迫の改善にはこのような品種への転換が急務である。一方、経営規模の拡大と安定多収の両立に向けては、ドローン防除や自動操舵農機導入による省力化、収量コ

ンバインによる圃場別収量の把握やこれに対応した可変施肥など、スマート農業技術を活用した精密管理が不可欠となる。

修了時、栄養学科に採用され助教となった頃、「植物エストロゲンの父」と呼ばれた

私は、畜産学科を卒業後、大学院・農学専攻の指導教授であつた五島孜郎先生の栄養生理学研究室で博士課程まで進みました。

この度は、栄えある「東京農大貢献賞」を賜りまして、大変光栄に存じ、心より感謝申し上げます。



は、植物エストロゲンとしてリグナンをライ麦やベリー類から摂取します。植物エストロゲンにはホルモン依存性がんの予防効果があり、教授は健康人とかん患者の血・尿中同濃度を比較するため、一度に大量の試料測定が可能な蛍光免疫測定法を開発中でした。私はそれに携わり、帰国後はイソフラボン代謝を修飾する食品成分と骨粗しょう症予防に関する研究を進め、別の植物化学成

「生活習慣病予防」と「健康寿命の延伸」に向けて

私は、畜産学科を卒業後、大学院・農学専攻の指導教授であつた五島孜郎先生の栄養生理学研究室で博士課程まで進みました。

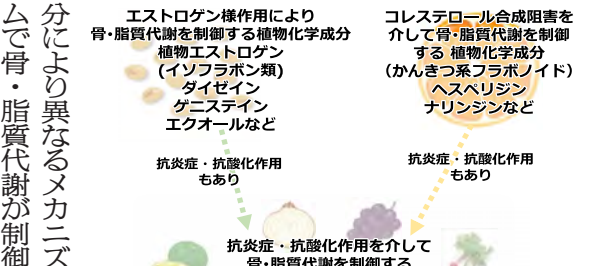
この度は、栄えある「東京農大貢献賞」を賜りまして、大変光栄に存じ、心より感謝申し上げます。

ヘルシンキ大学のアドラークロイツ教授とのご縁で、博士研究員としてフィンランドに行きました。植物エストロゲンは女性ホルモンに構造が似た抗酸化物質で、日本では大豆イソフラボンが有名です。私は鉄欠乏と酸化ストレスについて研究していたため、抗酸化物質にも興味がありました。フィンランド人

した。2000〜2004年には、食品機能学の大家である荒井綜一先生が総括リーダーとなり、東京農大を拠点とした6大学・2研究所による文科省生活者ニーズ対応研究班に加えていただき、各機関の事務取りまとめ担当も拝命し多くの先生方と関わったことも幸運でした。

食品安全健康学科 教授 上原 万里子

分により異なるメカニズムで骨・脂質代謝が制御されることも見いだしました。これを機に研究分野は広がり、外部資金を獲得できるようになりま



この賞は私一人の力で頂けたものでなく、農大での長い年月と周囲の方々の助力が詰まった賞であることを改めて実感している次第です。今後、大学は難しい時代を迎えますが、農大の支柱である皆さまの力で、より素晴らしい農大となることを願ってやみません。

この賞は私一人の力で頂けたものでなく、農大での長い年月と周囲の方々の助力が詰まった賞であることを改めて実感している次第です。今後、大学は難しい時代を迎えますが、農大の支柱である皆さまの力で、より素晴らしい農大となることを願ってやみません。

の延伸」に寄与する課題で、科研費の基盤研究（A）と（B）を遂行できました。この間、学内の補職業務も続いたため、生理研の先生方や学生さんたち、学内外の共同研究者の方々などでは成し得なかつたことでした。ミネラル研究も所属した両学科の研究室で受け継がれ発展しています。以上のことが、学会や財団の賞を頂くきっかけとなり、日

の延伸」に寄与する課題で、科研費の基盤研究（A）と（B）を遂行できました。この間、学内の補職業務も続いたため、生理研の先生方や学生さんたち、学内外の共同研究者の方々などでは成し得なかつたことでした。ミネラル研究も所属した両学科の研究室で受け継がれ発展しています。以上のことが、学会や財団の賞を頂くきっかけとなり、日

Campus now

学び知る体験 オープンキャンパス



来場者は2日間で1万2000人を超えた。オープンキャンパスを実施。昨年度比で100人以上増加し、870人を超える参加者が集まった。学部学科ごとにトクセツション形式で実施し、先生と在学生が学生生活や授業内容などをさまざまな話を展開し、好評だった。

世田谷キャンパスでは8月2日(土)、3日(日)にオープンキャンパスを開催された。今年度は来場者枠の制限を一部廃止し、2日間を合計して1万2000人を超える方が来場した。

世田谷キャンパスでは、厚木キャンパス、北海道オホーツクキャンパスのブースも設置し、6学部23学科の個性あふれる展示が目をつけた。さらに今年度は卒業生講演会の実施、就職・留学相談ブースの設置など、新たな試みを行った。卒業生講演会では栄養科学科の卒業生で、現在はハーゲンダッツジャパンに勤務している岡部愛梨沙氏を招き、「『食』を学び、『しあわせ』を届ける仕事へ」というテーマのもと、学生生活や現在の仕事内容について語っていた。その他、模擬講義や研究室ツアーなどを実施し、入学後の学びを先取りできるとして、来場者の関心を集めた。

参加者からは「施設がきれい」「学生の雰囲気が良い」という声が聞かれ、熱心にメモを取る姿や在学生と談笑する姿が多くみられた。

8月22日(金)はオンラインオープンキャンパスを実施。昨年度比で100人以上増加し、870人を超える参加者が集まった。学部学科ごとにトクセツション形式で実施し、先生と在学生が学生生活や授業内容などをさまざまな話を展開し、好評だった。

厚木キャンパスでは8月2日(土)、3日(日)にオープンキャンパスを開催。猛暑の中、昨年度同様の2日間で3000人を超える来場者があった。

「学科別マナビ紹介」では、展示とツアー形式で厚木キャンパス4学科それぞれの学びや研究について紹介した。ツアーは、研究室内の見学をはじめキャンパス内の雑木林を歩きながら植物、昆虫の調査方法を紹介、実験室でのピクルス作りなど3コースで来場者に学びを体験してもらった。

「特別講義」では、生産科学・植物科学・動物科学・生物多様性・農の機能性をキーワードに30分の講義を開催した。キャンパス内の見学・体験終了後、来場者は正門下の圃場(ほじょう)で学生が栽培したダイコンを収穫し、持ち帰った。



ダイコンの収穫体験を楽しんだワードに30分の講義を開催した。キャンパス内の見学・体験終了後、来場者は正門下の圃場(ほじょう)で学生が栽培したダイコンを収穫し、持ち帰った。

また、厚木キャンパスから離れたところもあり、学生が実習で使用している伊勢原農場と棚沢圃場の施設を見学するバスツアーには、265人が参加した。同日開催した世田谷オープンキャンパスの農学部ブースで実施した模擬講義、展示そして教員による学科相談コーナーには、1200人以上の来場者があった。

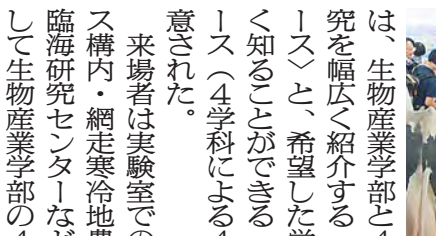
今年も来場者に農学部の魅力を伝え、将来の大学生活をイメージしてもらえたであろうか。来春、何人の来場者と厚木キャンパスで会えるのか楽しみだ。

北海道オホーツクキャンパスでは、生物産業学部と4学科の教育・研究を幅広く紹介する「学部まるごとコース」と、希望した学科の学びを詳しく知ることができる「学科ふかばりコース(4学科による4コース)」が用意された。

来場者は実験室での実習やキャンパス構内・網走寒冷地農場・オホーツク臨海研究センターなどの施設見学、そして生物産業学部の4学科が教育・研究のフィールドとして欠かすことのできない北海道の大自然を巡るバスツアーなどに参加し、各コースの企画を通じて北海道オホーツクキャンパスを学び、体験した。

このほか、YOSAKOIソーラン部「農天候」による演舞も参加者に披露された。

イベントの最後には、希望者を対象とする不動産物件の内見、網走の市街地やショッピングモール、そしてオホーツク海岸沿いをバスで巡るツアーが企画され、全国から集まった参加者が網走の街と学生の生活環境を見学した。



参加者でにぎわう学科ふかばりコースの会場。北海道オホーツクキャンパスでは6月から8月の3か月にわたりオープンキャンパスが4回開催された。福岡県や沖縄県からの来場者もあり、全国から延べ65人の参加があった。

北海道オホーツクキャンパスでは6月から8月の3か月にわたりオープンキャンパスが4回開催された。福岡県や沖縄県からの来場者もあり、全国から延べ65人の参加があった。

イベントでは、生物産業学部と4学科の教育・研究を幅広く紹介する「学部まるごとコース」と、希望した学科の学びを詳しく知ることができる「学科ふかばりコース(4学科による4コース)」が用意された。

2026年度 一般選抜 日程							
出願期間	試験日	科目	学 部	学 科	試験会場	合格発表	入学手続期間
2026年 1月5日(月) ～ 1月26日(月) Web出願 (郵送は消印有効)	2026年 2月3日(火) 2月4日(水) 2月5日(木)	3 科 目 型	農学部	農学科、動物科学科 生物資源開発学科 デザイン農学科	札幌・仙台 水戸・宇都宮 大宮・津田沼 池袋・立川 横浜・新潟 静岡・名古屋 大阪・福岡 那覇 世田谷キャンパス 北海道オホーツクキャンパス	2026年 2月12日(木)	2026年 2月12日(木) ～ 2月26日(木)
			応用生物科学部	農芸化学科、醸造科学科 食品安全健康学科 栄養科学科			
			生命科学部	バイオサイエンス学科 分子生命化学科 分子微生物学科			
			地域環境科学部	森林総合科学科 生産環境工学科 造園科学科、地域創成科学科			
			国際食料情報学部	国際農業開発学科 食料環境経済学科 アグリビジネス学科 国際食農科学科			
			生物産業学部	北方圏農学科、海洋水産学科 食香粧化学科 自然資源経営学科			

出願期間	試験日	科目	学 部	学 科	試験会場	合格発表	入学手続期間
2026年 2月2日(月) ～ 2月24日(火) Web出願 (郵送は消印有効)	2026年 3月2日(月)	3 科 目 型	農学部	農学科、動物科学科 生物資源開発学科 デザイン農学科	仙台・大宮 津田沼・横浜 名古屋・大阪 福岡 世田谷キャンパス 北海道オホーツクキャンパス	2026年 3月9日(月) ～ 3月16日(月)	2026年 3月9日(月) ～ 3月16日(月)
			応用生物科学部	農芸化学科、醸造科学科 食品安全健康学科 栄養科学科			
			生命科学部	バイオサイエンス学科 分子生命化学科 分子微生物学科			
			地域環境科学部	森林総合科学科 生産環境工学科 造園科学科、地域創成科学科			
			国際食料情報学部	国際農業開発学科 食料環境経済学科 アグリビジネス学科 国際食農科学科			
			生物産業学部	北方圏農学科、海洋水産学科 食香粧化学科 自然資源経営学科			
《学部学科併願可》 1日の受験で複数の学部・学科を併願可。(詳細は募集要項参照)							

2026年度 大学入学共通テスト利用選抜 日程						
	学 部	科 目	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
前期	農学部 応用生物科学部 生命科学部 地域環境科学部	4科目型 3科目型 2科目型	2026年1月5日(月) } 1月26日(月) Web出願 (郵送は消印有効)	令和8年度 大学入学 共通テスト 2026年 1月17日(土) 1月18日(日)	2026年 2月12日(木)	2026年2月12日(木) } 2月26日(木)
後期	国際食料情報学部 生物産業学部	3科目型	2026年2月2日(月) } 2月24日(火) Web出願 (郵送は消印有効)		2026年 3月9日(月)	2026年3月9日(月) } 3月16日(月)
※受験学科の指定科目を受験していれば、併願に制限なし。全学部の異なる学科の併願、同じ学科の4科目型、3科目型、2科目型を併願することも可。また、前期および後期、一般選抜A日程およびB日程との併願可。(詳細は募集要項参照)						

2026年度 入学志願者・入学許可者に対する災害救助法適用に伴う特別措置についての詳細は、大学ホームページをご確認ください。

東京農大2026年度 入学者選抜情報

①一般選抜 A日程は、全国17 会場で実施

②一般選抜 B日程は、全国9 会場で実施

③大学入学共通テスト利用選抜前期・後期日程を実施

お問い合わせ先

世田谷キャンパス(応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部)
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 入学センター TEL.03-5477-2226

厚木キャンパス(農学部)
〒243-0034 神奈川県厚木市船子1737 入学センター(農学部) TEL.046-247-4433

北海道オホーツクキャンパス(生物産業学部)
〒099-2493 北海道網走市八坂196 入学センター(生物産業学部) TEL.0152-48-3814

ベストムアツプ 48

ケンコー食品工業株式会社
代表取締役

吉田 努 氏

(昭和63年醸造学科卒)

みそとしょうゆを造り続ける蔵元二代目の吉田努さん。社名に込められた「体に安心で、安全なものを作る」をモットーに原料の生産から製造にこだわるほか、食育にも取り組む。地域を盛り立てる吉田さんに思いを語ってもらった。

実家は、宮崎県都城市で54年間、みそとしょうゆを造り続けている蔵元です。54年という長く感じる方もいらっしゃると思いますが、この業界では100年を超える老舗が多いので、まだまだ歴史の浅い蔵と言えます。

信念と覚悟で
さらなる発展を

大学進学を考え始めたのは、高校2年生の時でした。当時は漠然と「東京に行きたい」との思いがあり、進学説明会で明治大学のブースを訪ねました。そこで実家がみそ

藤治教授が在籍していることも知り、それが東京農大への進学を決定づける大きな理由となりました。

・しょうゆの蔵元で、いずれは家業を継ぐ覚悟があることを伝えると、担当の方から「明治よりも東京農大の醸造科に進学した方がいい」とのアドバイスをいただきました。家に帰って父に話すと、父も東京農大を強く勧めました。さらに、都城出身の柳田

発酵食品で地域に貢献

なる大豆や麦を農家の方と直接契約して栽培する取り組みを始めましたが、天候不順で収穫ができない際の補償の問題などで、うまく進まず、挫折を繰り返していました。

「みやだいず」との出合い
そんなある日、

宮崎大学農学部
の明石良教授が会社を訪ねました。宮崎大学農学部は文部科学省の管轄する学府では日本一多くの種子を保存



在来種大豆「みやだいず」を原料に使用した商品

しています。種子の収集・研究家の明石教授が「すごい大豆を見つけた」と教えてくださいました。

その大豆は、約100年前に都城地方で栽培していたもので、現在日本で栽培されているどの品種とも違う、在来

種であることが判明しました。宮崎大学は、この貴重な大豆を「みやだいず」と命名し、商標登録しました。

地元で広がる
プロジェクト

過去の失敗を教訓に、平成22年から試験栽培を開始。28年には「みやだいず」プロジェクトを立ち上げました。宮崎大学、宮崎県、都城市、JA、そして三つの農事組合でチームを結成し、1畝の畑から栽培をスタートしました。収穫された「みやだいず」は、甘味と香りが豊かで、とても上質な大豆でした。その評判は少しずつ広まり、他の

ケンコー食品工業㈱の概要

代表取締役	吉田 努
創 業	1972年（昭和47年）
所在地等	宮崎県都城市鷹尾3丁目28-21 電話0986-23-6041
事業内容	しょうゆ、みそ、みやだいず商品、たれ・つゆ・みりん、酢・ドレッシング・こうじなど製造販売
ウェブ	https://www.misogura.com



未来へつなぐ
ワークショップ

食品加工業者からも注目されるようになりました。プロジェクトが始まって10年たった今、「みやだいず」の栽培面積は50畝にまで広がり、宮崎県内の15の企業がこの大豆を使ってさまざまな食品を製造しています。

その他に保育園や小中学校、高校、そして社会人を対象に、みそ造りのワークショップを開催。みその持つ素晴らしい効能や、原料となる大豆、麦について楽しく学ぶ機会を提供しています。

今後は、食品加工業者が、外国産に頼ることなく、安心して国産大豆を使い続けられるよう南九州を一大産地にしていくことを目標にしています。

先日、令和3年に醸造科学科を卒業した26歳の次男・尚永が弊社に入社しました。心から頼もしく、うれしく思っています。これから、この蔵が後世に続いていくよう、日々精進してまいります。

東京農大の本

人生を豊かにする
生涯スポーツ



勝亦陽一・上岡洋晴 監修
曾根良太・李 永晃 編著
定価：2200円（10%税込）
B5判・並製
◇農大スポ・レク担当教員共著の最新教科書
◇人生100年時代、卒業後80年にわたる生活に直結した健康体力づくりの理論と多様なスポ・レク種目の魅力、自宅や屋外でできる身近なトレーニング法を紹介した一般人にも有用な健康増進実践の書。

東京農業大学
入試問題集

2025年度版〈解答付き〉



東京農大入学センター 編
定価：1760円（10%税込）
A5判・並製
◇2025年度の東京農大一般選抜（A日程・B日程）の問題と解答を受験科目順（英語・国語・数学・生物・化学・物理・日本史・地理・世界史・現代社会と解答）に掲載。◇2024年度版以前の入試問題集のバックナンバーもそろろ。

農業貿易の
政治経済学

農業貿易論のすすめ



應和邦昭 著
定価：3960円（10%税込）
A5判・上製
◇考察対象が限定的で狭小な従来の「農産物貿易論」に代わって、より広範な〈農業に関連する貿易事項〉を「農業貿易」と捉え、国際貿易論の一研究領域をなす「農業貿易論」という新たな研究領域の必要を説いた著作。

榎本武揚と
近代日本 ⑤

「国利民福」を追い求めて



中山昇一 著
定価：2970円（10%税込）
A5判・並製・カラー
◇本学の生みの親、榎本武揚の民福に資する国利の諸方策、明治の時勢を判断しての南進方針、地球規模の社会・経済・軍事を捉えた国際人、家族愛に満ちた人となりなど、膨大な資料を分析して新榎本像を浮き彫りにさせ現代に問う意欲作。

森を活かし
森に生きる



宮林茂幸 著
定価：3740円（10%税込）
A5判・並製・カラー
◇宮林東京農大名誉教授の45年間にわたる教員生活を振り返って卒業生の発案により出版。先生の薫陶を受け卒業して森林・林業・林産関係の行政機関や現場などで活躍する25人の実践からの論述は社会や地球環境の本質に迫るものを感じる。

探検！発見！
わたしたちの
地域デザイン



町田怜子・地主恵亮
矢野加奈子・竹内将俊
茂木もも子・鈴木康平 共著
定価：1210円（10%税込）
B5判・並製・カラー
◇副題「探し出して発表するまで」◇子どもたちの生活圏である「地域」を学習の対象として子どもたち自らの体験を通じて興味や気づきを発見し、他者と共有することで地域の未来を考える「地域デザイン」の教材。



◆件数 12,690件
◆金額 32,149,944円
(令和7年9月末現在)

「箱根駅伝への道oneコイン募金」第13期分は6月6日、令和7年度校友会通常総会の席上で萬歳章会長から小指徹監督に手渡されました＝写真。

箱根駅伝への道oneコイン募金

協力者と芳名

※令和7年4月から令和7年9月までに校友会本部にお届けいただいた方々です。以降もご協力いただいた方を毎号掲載させていただきます。

(順不同、敬称略)

【北海道】

宮田純一 行方裕七 渡
辺正信 平沼德行 加藤
直志 阿部昭彦 吉田勉
幸 中山龍平
【青森】
宮古武 古川滋 佐藤愛
子 前山武二 大谷卓司
高橋等 原千賀子 加藤
徹 田中信一
【岩手】
駒井元 佐藤修孝 長山
一夫 花館宏範
【宮城】
会田保良 高橋弘 松本
信二 阿部幸弘 安藤拓
哉 伊藤敏好 伊藤裕之
井上文 一宮嘉輝 稲邊
隼人 下田健人 加藤栄
徳 鎌田耕 宮沢秀夫
宮澤雅隆 熊谷聖昭 古
積昇 高橋仁和子 佐藤
正敏 佐藤緑哉 佐藤直
記 佐藤博信 三浦華子
三瓶健太 小山邦夫 小

野寺廣行 松尾安人 松

本憲一 新野憲秋 森川
朋泰 菅原勝志 菅原徹
西山豊 齊藤顕喜 赤間
哲也 浅田大 早坂薫
大沼毅彦 大泉紀男 猪
股瑛生 辻井宏之 渡辺
さやか 渡辺康夫 渡邊
守 萩尾斗武 尾形郁子
菱沼卓志 富岡純一 峯
岸孝浩 芳賀崇 北村直
樹 本間史郎 門間清
立花善夫 林伸一 鈴木
北斗 鈴木和人 浅見紀
夫 齋藤常浩 一宮範之
高橋純也
【秋田】
高橋均 松崎正人 小坂
直司 花塚昭 工藤善一
郎 江橋宏栄 佐藤義勝
▽支部総会 参加者有志
一同
【山形】
今野新一郎 深瀬忠昭
遠藤紀晃 小野寺徹

【福島】

熊田康秀 小野里正信
藤田宗夫 氏家又治郎
戸田義巳 小柴遥 小澤
義喜 星久一郎 青砥輝
征 村岡孝夫 大竹幸一
棚木新栄 田中幸悦 齋
藤幸祐 高橋庄作
【茨城】
伊能淑郎 加藤裕之 結
束重信 恒川敏江 田淵
彰夫 安田則夫 菊池知
之 小倉俊明 小野泰
土田春行
【栃木】
岩淵守男 吉原一成 吉
原祐樹 山本篤 石原良
行 大瀧和弘 橋本勝秀
君島克彦 稲葉芳夫 水
沼正裕 川村肇 武井照
明 和氣一雄 ▽支部総
会 阿部竜大 宇賀神正
章 横松久夫 岡田純治
岩本敏央 金子友昭 荒
井規夫 佐藤信之 秋山

【群馬】

久保田紀彦 沼田慶吾
長濱功 八幡敏正 豊島
義明 木村芳夫 安達哲
司 岡本素子 水澤洋介
松本康博 岡村章夫 吉
田健一 宮澤史明 小山
直城 森田勝 森田直人
森田良憲 村田実智子
藤田進 澤田七朗 ▽支
部総会 川田安夫 伊藤
かほり 伊藤一夫 井上
和春 雨間保弘 横田健
斗 加藤晃司 加藤由実
吉田廣文 荒木恭志 黒
澤きよ子 山中祐一 市
川光晴 秋元貴之 小川
真一郎 新井規久 水澤
洋介 川俣好子 川俣俊
文 田熊重利 島田佳史
郎 南正子 飯野修一
北田紀久雄 茂木孝之
和久井洋助
【千葉】
岡武信 岩瀬和夫 久保
栄一 熊谷翔太 黒田好

【東京】

吉本明幹 高橋冬馬 市
原幸文 水野静 西村和
也 曾我久夫 大橋邦雄
大野慎之 鶴田義久 梅
森純一 小野甲二 目裕
美子 比留間孝明 高木
光 井上三夫 永廣良良
岡本裕子 嘉屋治雄 海
老沢国利 笠井増夫 関
瑞絵 荒川正二 高橋健
二 高橋良成 芝田靖孝
小牧昭次 上原裕之 常
見知弘 森井正孝 神田
昌幸 西夏樹 石井由香
石井田常雄 川崎絵理
前原秀保 前原昭八郎
大竹道茂 大庭優作 大
澤正明 竹田大亮 中村
忠義 中村利行 土方功
内村洋平 並川直人 廣
田憲三 櫻木薫 高杉晋
一 ▽三多摩常磐松会大
会 有志一同
【神奈川】
井手上末生 岡澤信一
銀山健 佐々木明彦 子
安良治 大野秀樹 藤間
甲斐 内藤千文 萩原信
弘 福島和好 穂坂賢
豊原秀和 三浦節子 三
好吉清 大石壽治 尾田

【山梨】

高橋義徳 落合正仁 小
野甲二 宮川俊一 佐藤
勝男 中川孝 渡邊賢二
土屋伝二 福田泰正 ▽
支部役員会 栗沢充雄
塩崎欽哉 海野一幸 宮
川俊一 古屋勝 山縣大
海 手塚順一郎 勝俣匡
章 小林修 小林夕介
清水一也 石原雅広 石
原政人 千野徹也 大村
春夫 中島勝人 中澤智
子 田中良治 野中修
柳田藤寿 有賀雄二 齊
藤洋子 齊藤陽一
【長野】
安藤正和 遠山善治 宮
澤俊明 山田彰子 小林
義彦 大久保一彦 木下
寿秀 岡本素子 目裕美
子 笹沢一晃 川上浩也
大森祥吾 竹村義久 ▽
支部総会 伊藤洋人 伊

【岐阜】

三宅博雄 山田豊樹 服
部一也 村田重春 ▽支
部総会 下出敏樹 岩本
英司 高田順子 山川忠
一郎 山田豊樹 山崎哲
也 小島嘉晃 森一英
青木宏達 大塚清一郎
大塚清孝 中野輝良 中
野悟 島田正幸 服部一
也 堀勉 矢野昌彦 林
久詞 櫻井敬文
【静岡】
杉本充俊 大澤卓広 渡
辺英彰 渡辺壽雄 徳原
泰光 糠谷楨則 塩崎康
信 小林伸吉 松田早織
西村和純 大村徳夫 鳥
羽俊秀 野村敏明 ▽島
田・榛原常磐松会総会
永田正之 園田孝則 原
賀浩太郎 糠谷楨則 山
名邦雄 水嶋文人 萩野

【大阪】

山口裕基 岸上宏司
【兵庫】
河合優展 植村裕哉 森
井秀行 大石貴洋 鈴木
雅仁 石原憲一郎 橋本
康弘 森本豊秋 大西雅
文 仲秀雄 藤田洋 片
山允恭 北原正三 ▽支
部総会 有志一同 橋口
誠 金地秀幸 今川美紀
小平健史 松井信彦 石
原憲一郎
【奈良】
柿坂彌壽磨
【和歌山】
那須健人 池田清次 中
松常晃
【鳥取】
尾崎史明 加藤直行 古
曳雅英 松村讓 森田尚
子 ▽支部総会 塩谷温
子 塩谷俊樹 加藤晃

【山口】

小林康和 村田達郎 安
達哲司 金弘鴻太郎 伊
藤勉 井上善史 井上善
夫 羽嶋元希 永尾考司
岡村拓弥 岡村理紗 岡
昌斉 加生智大 河村孝
夫 河村章寛 河村萌子
河村洋亮 河野隆則 梶
山正之 義嶋毅士 義満
謙二 吉野辰生 金子省
一 原田俊二 原田亮彦
(9面に続く)

二 春原健二 上田陽子

川嶋孝雄 浅野千之 莊
司健一 田川博 渡邊富
男 並木宏之 米井絹恵
引田英二 菊地謙二 山
崎毅 小糸道陽 小倉久
男 小磯静一 村越隆人
日高貞雄 野口志成 野
沢和広 ▽支部総会 鳥
海稔雄 吉田廣文 熊谷
一秀 石井睦弘 田中久
美子 富岡幸一郎 齋藤
寿夫 ▽常盤会総会 加
藤英和 丸山武則 吉橋
勇一 高原草 嵯峨慎之
介 山口敦 山本結衣
篠原裕次 若林佑昂 大
須賀信宏 竹尾駿 田中
公博 渡邊啓太 渡邊諒
嶋野清隆 藤城圭輔 本
多正隆 木原浩隆 鈴木
堅二 岩館広子

喜作 塩崎進 奥山拓雄
窪田弘幸 古屋藍 高橋
佑美子 佐藤光 細谷晋
之 坂間登 三嶽和雄
山口昌明 山崎良介 志
氣透 小山純一 小泉権
七 新田恭一郎 青木豊
川崎賀津雄 浅井徹 大
内将彦 八日市屋敏雄
板垣啓四郎 飯田久善
武藤保之 ▽西湘常磐松
会 一同 ▽湘南稻桜会
磯谷ゆり子 臼井浩 関
恵梨子 松居浩一 松居
靖雄 清水圭一 大川晶
子 池田厚 嶋村勝美
▽湘南なぎさ会 安斎嘉
坡子 井上晴浩 遠田昂
史 遠田尚毅 河原隆一
郎 吉田光晴 桂田孝
高井博文 高橋育昭 高
橋正江 高橋芳嗣 三堀
雅道 枝吉茂種 渋谷忠
宏 出口信善 小澤朋和
植竹博子 新倉喜一 浅
間祐一 前田静男 大坂
理恵 谷博人 中静素子
中嶋良樹 田島伸樹 湯
澤与志男 徳江久代 白
井健 福岡眞 齋藤豊子
【山梨】
高橋義徳 落合正仁 小
野甲二 宮川俊一 佐藤
勝男 中川孝 渡邊賢二
土屋伝二 福田泰正 ▽
支部役員会 栗沢充雄
塩崎欽哉 海野一幸 宮
川俊一 古屋勝 山縣大
海 手塚順一郎 勝俣匡
章 小林修 小林夕介
清水一也 石原雅広 石
原政人 千野徹也 大村
春夫 中島勝人 中澤智
子 田中良治 野中修
柳田藤寿 有賀雄二 齊
藤洋子 齊藤陽一
【長野】
安藤正和 遠山善治 宮
澤俊明 山田彰子 小林
義彦 大久保一彦 木下
寿秀 岡本素子 目裕美
子 笹沢一晃 川上浩也
大森祥吾 竹村義久 ▽
支部総会 伊藤洋人 伊

河本文哉 角田将道 絹
谷恒雄 後藤良貴 三浦
謙治 山根章司 山崎達
郎 植田睦彦 森田夏生
西村良夫 赤井重範 前
田幸己 足立登 田邊元
史 米山幹雄 野口富田
樹 濱田淳
【鳥根】
吉田康雄 今岡一朗 川
本力幹 高尾倫弘
【岡山】
安藤寿史 笠原公保 小
見山昌夫 赤澤光彦 武
田一昭
【広島】
胡本篤 高橋敬明 高本
和男 黒永眞弘 倉本和
男 北村巧 矢野光彦
長原毅 加田直久 河原
直司 亀田文男 胡本進
松平岩男 畝茂 川中敬
三 ▽広島分会 加田直
久 吉川清二 居升邦彦
高橋敬明 小田川宜弘
畝茂 川中敬三 谷口勉
生 長原毅 福島正博
▽広島分会有志 加田直
久 河原直司 吉川清二
居升邦彦 金光秀起 高
橋敬明 黒田幸喜 実井
晃久 松平岩男 畝茂
川中敬三 谷口勉生 谷
藤孝宏 竹志幸洋 長原
毅 福島正博 木村潤造
▽万田発酵農大会 岩井
萌 古川純恵 松浦吾郎
松田健太郎 樋口和彦
富田健介 矢聿弘子 高
本美香

岐阜県支部総会を岐阜市内のホテルで開催した。校友会員47人が参加したⅡ写真下。長年にわたり支部長として尽力いただいた太

校友の関市長が講演

—— 岐阜市で総会 ——

「つどい」思い出に話が弾む

岐阜県支部

支部・校友だより



清司氏(昭35造)による記念講演が行われた。学生時代の経験や社会人としての取り組み、さらに市長として直面する課題やその解決策などが語られ、会員からは地域行政の将来に関する多くの質問が寄せられた。続いて開かれた「校友のつどい」(懇親会)では、近況報告や学生時代の思い出話などで話

が弾み、校友会員の酒蔵から差し入れていただいた清酒の紹介と試飲も行われた。

教職員部会総会も

また同日は、教職員部会の総会も開催され、島田正幸会長(昭63農)があいさつで現況と課題について報告。

中野輝良副会長(平9農)が「昨年から取り組んでいる研修会の内容と成果について報告し、今年度の計画について議論。今後は新しい後輩育成のため、進路指導や東京農大受験相談を一層充実させていくことを確認した。」

(岐阜県支部長・内藤邦雄)

支部総会開催一覧 (令和7年4月～9月)						
支部名	日程	来賓出席		参加人数	場所	講演等
		校友会本部	大学			
東京都	5月17日 土	小野甲二副会長	副学長 上岡美保教授	54	世田谷区	「写真で見る東京農大の魅力」上岡副学長
埼玉県	5月18日 日	萬歳章会長	学長 江口文陽教授	74	秩父市	「きのこを食べて健康な身体づくり」江口学長
新潟県	6月7日 土	萬歳章会長	—	72	新潟市	「農大と味噌(みそ)と私」老舗みそ店・糀屋団四郎 四代目 藤井康代氏(平19短醸)
大分県	6月21日 土	岡本利隆常任理事	副学長 門倉利守教授	52	大分市	「醸造と微生物」門倉教授
兵庫県	6月22日 日	鈴木崇之常任理事	造園科学科 栗野隆教授	54	神戸市	「歴史的庭園の保存と修復を目指して」栗野教授
香川県	7月6日 日	岡本利隆常任理事	醸造科学科 大西章博教授	30	高松市	「醸造技術の次代の役割」大西教授
千葉県	7月6日 日	吉田廣文常任理事	副学長 上原万里子教授	48	千葉市	—
高知県	7月12日 土	石原憲一郎理事	—	37	高知市	—
鳥取県	7月13日 日	養茂寿太郎常任理事	—	35	米子市	—
宮城県	7月26日 土	豊原秀和副会長	生命科学部 長 富澤元博教授	39	仙台市	「〃次の100年、目指して新しい発酵技術」ヤマカノ醸造(株)鈴木正彦社長(平2醸) ※急きょ中止
愛媛県	7月26日 土	小野甲二副会長	副学長 三原真智人教授	46	松山市	—
栃木県	7月26日 土	榎谷禎則理事	応用生物科学部 長 山本祐司教授	64	宇都宮市	「東京農業大学の教育と研究の新たなチャレンジの紹介」山本教授
三重県	7月27日 日	岡本利隆常任理事	副学長 門倉利守教授	33	津市	「醸造と微生物」門倉教授
熊本県	8月9日 土	養茂寿太郎常任理事	副学長 上原万里子教授	75	熊本市	「総合農学と健康長寿の延伸」上原副学長
沖縄県	8月22日 金	豊原秀和副会長	国際食農科学科 山内淳教授	45	那覇市	—
山口県	8月23日 土	榎谷禎則理事	農学科 篠原弘亮教授	31	山口市	「公園行政に携わってみました」北九州市職員 広瀬竜哉氏(平7造)
岐阜県	8月23日 土	養茂寿太郎常任理事	農学部 長 多田耕太郎教授	40	岐阜市	—
鳥根県	8月24日 日	岡本利隆常任理事	地域創生科学科 入江彰昭教授	36	大田市	「大学と地域との連携による地域づくり」入江(彰)教授
福岡県	8月24日 日	小野甲二副会長	国際食料情報学部 長 入江憲治教授	53	福岡市	「学生を世界に返す」入江(憲)教授
鹿児島県	8月24日 日	豊原秀和副会長	生産環境工学科 渡邊文雄教授	43	鹿児島市	「本格焼酎業界の現状と話題」県酒造組合副会長 乾真一郎氏(昭60醸)
ブラジル	8月24日 日	上岡美保常任理事	学長 江口文陽教授	60	サンパウロ	—
富山県	8月30日 土	小野甲二副会長	地域環境科学部 長 竹内康教授	34	富山市	—
広島県	8月30日 土	養茂寿太郎常任理事	穂坂賢名誉教授	46	呉市	「花酵母による酒造りと地域活性化」穂坂名誉教授
青森県	9月6日 土	吉田廣文常任理事	森林総合科学科 矢部和弘教授	29	弘前市	—
神奈川県	9月6日 土	小野甲二副会長	農学科 馬場正教授	59	横浜市	「山地酪農で牛と共に作る山」花坂薫氏(平24食品)
長野県	9月7日 日	小野甲二副会長	醸造科学科 前橋健二教授	30	松本市	「農業農村整備による長野県の農業・農村の振興について」県農政部農地整備課長 小松俊一氏(平4工)
長崎県	9月13日 土	上岡美保常任理事	副学長 上岡美保教授	18	長崎市	—
秋田県	9月20日 土	岡本利隆常任理事	農学部 長 多田耕太郎教授	30	秋田市	—
京都府	9月27日 土	萬歳章会長	動物科学科 増田宏司教授	30	京都市	「令和8年度緑化フェア紹介」亀岡市長 桂川孝裕氏(昭60造)
佐賀県	9月27日 土	鈴木崇之常任理事	地域創生科学科 町田恰子教授	34	佐賀市	—
岡山県	9月28日 日	養茂寿太郎常任理事	分子微生物科学科 鈴木智典教授	20	岡山市	—

(8面の続き)

御手洗明夫 御手洗礼子
幸坂英一郎 弘岡幸 高田和彦 佐伯功 佐伯誠
三井秀行 三好新一郎
山本俊夫 守田宏和 宗村憲知 重岡俊朗 小林識史 松下基正 松原薫
松重敦雄 松田和人 森和義 清水伸二 西山宏幸 西藤勝己 石丸章
村林和義 中山敦司 中村孝 町田利久 長嶺良二 田川朝典 田村尚利
田端誠 田中健一 田中孝雄 田中征弘 渡辺紘三 嶋崎日出夫 藤永真

一 那須勝一 内田俊意
白松英明 八木秀生 富永雄一郎 富田康史 福永光世 福岡照夫 福田和正 福島宏道 福本憲史 片山原司 豊島勝彦
木村泰博 野口比呂 林砂雄 廣瀬天正 澄田嘉之 小澤秀貴 河内隆豊
山川辰徳 山本義文
【徳島】
山本祐三郎
【香川】
小出章寛 新延和敏 川人裕一郎 早瀬文昭 大森繁明 高笠原昭男 山本晃久 山本敏一 松本慶一 真鍋欣之 泉保繁

美瀧岡正博 土居武司
國宗達旦 ▽支部総会
近藤弥 溝内一乗 山本晃久 山本敏一 十河土志夫 松原祥平 大森薫之 中西正憲 田中昭徳
渡邊正樹 齋藤勝範
【愛媛】
忽那哲郎 秋山義勲 曾我征史 渡邊信男 山下重蔵 山下慎一郎
【高知】
益漁丸
【福岡】
久芳昭文 寺川潔 日渡圭一郎 井手裕康 田箆利公
【佐賀】

吉原伴則 杉山誠次 大川定道 ▽支部役員および職域別役員合同会議
阿津坂剛 永淵尚弘 永淵智之 吉岡靖博 江頭義彦 黒田淳一 森金充門田芳彦
【長崎】
為永一夫 宮本武久 市丸浩 森一馬 中島秀人 田中光重 横山省三 吉村賢一郎 古賀勝弘 前川忠敏 相良晋 野瀬耕一 眞弓由布子
【熊本】
角恵介 吉良昌芳 三角修 村田健 今井正則 岡部猛廣 佐藤寛 坂梨

光一 三森孝一 松本恵子 上村俊博 田中清子 福田清和
【大分】
横田真人 生嶋健太郎 入田泰則 五島遼太郎 後藤恒治 川野幹夫
【宮崎】
長倉春義
【鹿児島】
丸野良一 船橋修一 前村格治 加治屋幸雄 ▽支部総会 下野賢治 加治屋幸雄 乾真一郎 岸誠之助 岸野純一 宮原俊郎 宮地盛俊 桐原章芝原清彦 諸木逸郎 勝目千里 森徹 森重真

西郷純一 前田良文 倉岡八郎 谷口明 堂免文 良 楠八重清久 北原聖一 北森孝男 本釜清文 門前伸一 有村勝則 有村太貴 有村卓久 廣森徹
【沖縄】
宮良聡 玉那覇美佐子 比嘉昌晋 平良憲一 ▽支部総会 宮城栄 宮城薫 宮島法雄 山川宗克 上原健治 石垣克治 川満信男 大城照政 平良憲一
【団体】
▽畜産学科同窓会 有志一同

募金の方法(ご案内)

銀行送金での寄付について

寄付金は、以下のいずれかの方法でお振り込みいただけます。

1 寄付金控除を希望しない場合

- ① ゆうちょ銀行「払込取扱票」を利用して送金できます(校友会ニュースなどでご案内しているもの)。
- ② 1口500円以上。金額・回数に制限はありません。

2 寄付金控除を希望する場合(大口寄付)

- ① 「東京農大スポーツサポート募金」専用の払込票(三井住友銀行・三菱UFJ銀行・ゆうちょ銀行)をご利用ください。
- ② 詳細は同封のパンフレットなどでご案内しています。

集会などでの寄付について

- ① 会合などで募金を受け付ける場合は、1口500円以上を目安にしています。
- ② お名前・金額を記入する募金用紙と募金箱を用意しています。
- ③ 領収書の発行は行っていません。
- ④ 募金は、まとめてゆうちょ銀行「払込取扱票」を使って送金することも可能です。
- ⑤ 払込票の通信欄には、団体名やイベント名などの記載をお願いしています。(例:「○○支部総会参加者一同」など)。

※その他のご案内

- ・ご協力いただいた方々のご芳名は、原則として校友会ニュースに掲載いたします。お礼状・領収書などの個別送付は行っておりませんので、ご了承ください。
- ・「箱根駅伝への道 oneコイン募金」に関するお問い合わせは、校友会本部へ。



校友会から

住所変更 などのご連絡

住所変更や改姓、ご逝去されたなど会員情報の変更は、校友会ホームページ（HP）内「会員名簿変更フォーム」から入力できます。左記QRコードからアクセスできます。

E-mail ko3883@nodai.ac.jp
https://www.nodai-koyukai.jp



校友会HPを ご活用ください

校友会のHPには、校

検索

東京農業大学校友会

友会本部の会議予定やその内容、都道府県支部の役員、支部会則、支部総会の開催予定、活動報告などを掲載しています。同窓会・同期会の案内・開催報告にもご活用いただけます。

校友会ニュースの紙面は HPでも閲覧できます



校友会ニュースの紙面はHPにも掲載しています。バックナンバー（平成25年以降）も閲覧

覧できます。上記QRコードからアクセスできます。

支部総会・教職員部会 などが開かれています

都道府県支部では支部

総会や地域分会の他に、教職員部会、女性部会、青年部会、各種職域部会が開かれています。母校東京農大の近況や懐かしい同期の友人に会える機会となっています。

会員の 動静

支部などから報告があった方のみ記載。

慶

令和7年春の叙勲・褒章を次の方が受賞されました。

▲旭日中綬章

三重県支部

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章

▲瑞宝中綬章

瑞宝中綬章



校友会事務局までの交通経路は、上記のQRコードから。

東 友美氏(平19畜)

市町村長

山形県支部・庄内町

7月20日 2期目

富樫 透氏(昭60拓)

福島県支部・富岡町

8月3日 2期目

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

山本 育男氏(昭58経)

田島 満生氏(昭33畜)

新潟県支部 3月4日

本田 博氏(昭30化)

東京都支部 3月26日

梅澤 稔氏(昭33農)

神奈川県支部4月1日

古川 美弘氏(昭43経)

新潟県支部 4月

劉 哲仁氏(平4拓)

台湾支部 5月16日

渡辺 武能氏(昭27短農)

千葉県支部 5月28日

森川 祐行氏(昭34造)

埼玉県支部 5月

山本 進氏(昭38経)

佐賀県支部 5月

石井 徳氏(昭31工)

千葉県支部 6月9日

仁木 正弘氏(昭30短農)

徳島県支部 6月21日

日置 司明氏(昭40化)

埼玉県支部 7月22日

高橋 久光氏(昭47拓)

東京都支部 8月30日

西嶋 優氏(平10工)

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

千葉県支部 9月25日

話題の図書

ミツバチは こんなに楽しい！

人と街を育てる都市養蜂プロジェクト

高橋進 編著

平成23(2011)年、TBS赤坂みつばちプロジェクトのスタート時に東京農大出身ならではの出会いがありました。名の知れた放送局の屋上で都市養蜂を行うならきちんとした指導者の元で通

年飼育をしないといの助言を受け、当時の東京都養蜂協会会長の矢島威氏に毎週の内検をお願いしました。

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

ミツバチのことは本でしか知らない私に、穏やかに話をしてくださいま

活動通して魅力紹介

分かりやすく見やすく



高橋進 編著
人と街を育てる都市養蜂プロジェクト

阿川佐和子さんも驚いた！

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

ミツバチたちも、この本を読んだら、きっとびっくりするだろう。あたしたち、こんなにみんなの役に立っていたのかってね。

注文方法と商品の発送について

ご注文は
校友会ホームページから



東京農業大学校友会

検索

メール・FAXでもご注文いただけます。必要な記入項目は以下の通りです。

- ①氏名、卒年、学科
- ②送り先住所
- ③TEL(自宅または携帯)
- ④FAX(メールでのご注文の場合は必要ありません)
- ⑤品名と数量

E-mail ko3883@nodai.ac.jp
FAX 03-5477-2490

- 校友会在庫を確認し、送料を加えた販売価格をご連絡いたします。
- 株式会社農大常磐松の口座でご入金を確認し、商品を送りたいします。

送金口座 三井住友銀行
経堂支店
普 5096938
口座名義 カノウダイキマツ

●お問い合わせは
TEL.03-3429-1983

●スプーンセット



農学部生物機能開発学研究室の長島孝行・元教授が開発・デザイン。昆虫タマシのカラフルな発色を応用した構造色のスプーンセット。高級感あふれるオシャレ感が秀逸です。

税込み 3,800円

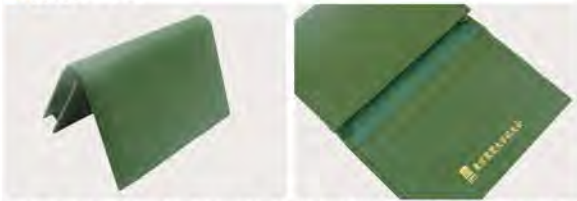
●校友会旗



農友会活動の応援などで使用できるのはもちろん、部屋に飾ってもクールな校友会旗。縦約52cm×横約70cmの程よいサイズです。

税込み 2,900円

●名刺ケース



農大校友には必携。深い緑色が印象的な牛革製の名刺ケース。見開き部分に金箔押しで農大校友会の名入れがある。収納は約50枚、サイズは105mm×70mm。

税込み 1,650円

●ネクタイピンB



サイズ:50mm×4.5mm巾、ノセコ:梨地仕上げ(農大マーク八角形)、メッキ:ニッケルメッキ。

税込み 1,050円

●ネクタイピンE



サイズ:50mm×4.5mm巾、ノセコ:七宝仕上げ(農大マーク丸)、メッキ:ニッケルメッキ(本体)、金メッキ(ノセコ)。

税込み 1,050円

●ネクタイピンA



サイズ:12mm丸、ノセコ:七宝仕上げ(緑色)、メッキ:金メッキ、裏付属:チェーン付きタイタック式。

税込み 2,100円

●ネクタイピンD



サイズ:50mm×4.5mm巾、ノセコ:七宝仕上げ(大根)、メッキ:ニッケルメッキ。

税込み 2,100円

●ネクタイB



刺先に農大ロゴのワンポイント入り。松葉緑のヘリンボーンに黄色のストライプでどんなシーンでも使えます。

税込み 5,500円

●ネクタイC



刺先に鶏のワンポイント入り。織り組織もヘリンボーンとすることで見栄えもしっかりしています。

税込み 5,500円

東京農業大学校友会 オリジナルグッズ販売

農友会活動

箱根予選会

上位陣大健闘堂々6位

校友の声援が後押し

陸上競技部男子
強化指定部

第102回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会（10月18日、陸上自衛隊立川駐屯地・立川市内、国営昭和記念公園）

京農大チームは「ボーダーライン上」というマスコミをはじめとした大方の予想の上を行き、6位という好成績で箱根の切符を手にした。

予選会では42校の499人の選手が覇を競った。東京農大エースの前田和摩（経3）は全体の14位と好走したほか、100位以内に栗本航希（経3）が21位、原田洋輔（化4）が27位、深堀優（ビジネス4）が30位、小島岳斗（経4）が41位、

体育団体

予選会ではハーフマラソンを各校最大12人で走り、上位10人の記録を合計して順位を争うもの。上位10校は箱根駅伝に出場することができる。東

大学・実業団で優勝

木下選手が
全国大会V2

相撲部

強化指定部

第73回全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会（9月14日、愛知県刈谷市体育館）

東京農大は、45年ぶりに団体戦で優勝。個人戦では木下優希（森4）が優勝した。

第104回東日本学生相撲選手権大会（6月8日、靖国神社相撲場）

東日本学生相撲連盟が



全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会で団体優勝した東京農大選手、木下優希が個人戦で優勝、団体戦ではベスト8となった。



人、5人の選手が通過している。10人通過ではゴール地点で12番目だった。コース沿道には、東京都支部、近県の支部、陸上部や全学応援団OBなどの校友が応援に駆けつけ、力走する後輩選手に声援を送った。

これに対し校友会の萬歳章会長は「昨年の予選会で1秒差に泣いた悔しさを胸に、よくぞ雪辱を果たしてくれました。選手の健闘をたたえたい。箱根駅伝出場は東京農大関係者にとって特別な喜びです。支援を続けてくださ

た校友の皆さまに心より感謝申し上げます。本戦では全国の校友と共に熱く応援したいと思います」と感激していた。

短距離4種入賞
関東インカレ
大学院の部400m
アラン選手2位

陸上競技部女子
強化指定部

杜の都駅伝
出場ならず

オホーツク硬式野球部
強化指定部

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

春秋全勝で連覇
明治神宮大会出場権獲得

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。

第33回全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会（5月5日、福岡久山相撲場）
個人戦で木下優希が準優勝した。



400mに出場したメロドラマラン選手



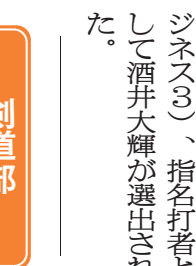
春・秋リーグを連覇した北海道オホーツク硬式野球部

第74回全日本大学野球選手権大会（6月9日～15日、明治神宮野球場・東京ドーム）
東京農大は6大会連続、通算21回目の出場を果たし、1回戦で佛教大と対戦した。

初回表、一回、四回に計8点を失う苦しい展開となったが、三回裏に押し出しで1点を返すと、3番手・佐々木投手が5回以降を無失点に抑える好投を見せた。打線も六回に川口外野手の適時二塁打などで2点、八回に1点、さらに九回に中澤主将の適時二塁打で1点を加え、粘り強く追い上げたものの、5-8で惜敗した。

世田谷硬式野球部
強化指定部

世田谷硬式野球部
強化指定部



第51回関東女子学生剣道優勝大会（9月20日、京王アリーナTOKYO）

剣道部

第51回関東女子学生剣道優勝大会（9月20日、京王アリーナTOKYO）
84校が出場し東京農大は第5位。敢闘賞を受賞した右写真。全日本女子学生剣道優勝大会への出場権およびシード権を獲得した。

東京2025世界陸上
競技選手権大会のマラソ

小山選手 2年連続国際大会 世界陸上で東京都心を力走

男子は9月15日に行われ、東京農大OBの小山直城選手（ホンダ、平31釐）が出場し、都心部を巡るコースを駆け抜けた。結果は世界から90選手のエントリー中、小山選手は2時間13分42秒の23位でフィニッシュした。

小山選手はパリオリンピック男子マラソンに続き、日本代表として2年連続の国際大会出場の見込みだ。令和6年9月28日に世田谷キャンパスで行われたホームカミングデーで、恩師の穂坂賢東京農大名誉教授と特別対談した際に「直近の目標は東京で開催される世界陸上にいること」としていただに、これは成し遂

れたことになる。レースは30度近い気温のなかでペースは上がらず、日本代表の3選手を含む40人近くいたトップ



優勝したタンザニアのシンプ選手④と覇を競う小山選手⑤

集団は中間点を1時間5分19秒で通過した。後半は有力選手が次々と脱落、暑さと高い湿度の過酷な環境下での走りとな

岡山選手世界選手権に内定
50キロマラソン

9月6日に北海道千歳市で行われた2025年歳青葉ウルトラトラック

った。小山選手は30キロ手前で先頭集団から徐々に遅れ、苦しいレースになったが、沿道からの大応援に押されて走り切った。パリオリンピックと同じ23位でのゴールとなった。

小山選手は「来年のアジア大会も出場したい」とし、3年後のロサンゼルスオリンピックも視野に入れている。

東京農大出身の大相撲関取の成績		
場 所	正代	時疾風
	熊本県／時津風 (正代直也・平26開)	宮城県／時津風 (富栄秀喜・平31森)
令和7年9月場所 (秋場所/両国・国技館)	東前頭十一枚目 10勝5敗	西前頭十三枚目 7勝8敗
令和7年7月場所 (名古屋場所/愛知国際アリーナ)	西前頭十三枚目 9勝6敗	西前頭十一枚目 6勝9敗
令和7年5月場所 (夏場所/両国・国技館)	西前頭十枚目 6勝9敗	東前頭十三枚目 8勝7敗
時天嵐(猿川天嵐・令6森)		
令和7年9月(秋場所)	東幕下二十五枚目	1勝6敗
令和7年7月(名古屋場所)	西幕下三十二枚目	4勝3敗
令和7年5月(夏場所)	西幕下四十二枚目	4勝3敗

レース50キロで岡山春紀選手(平29ビジネス)が出場し優勝した。この大会は12月7日にインド・ニューデリーで行われるIAU50キロマラソン世界選手権の選考会を兼ねており、出場が内定した。

第9回東部日本学生競技ダンスミニ選手権大会



フォーメーションの部も3位入賞

・東優那(化1)組が準優勝した。

第115回東部日本学生競技ダンス選手権大会(6月21日、獨協大)

東京農大はフォーメーションの部で3位入賞、シニア・ラテン・ルンバの部では服部航平(バイオ3)・大城七桜(同)組が3位入賞した。

文化団体



準優勝した一柳・東組

(6月8日、東京理科大学・葛飾キャンパス)

ジュニア・ラテン・ルンバの部で一柳寛将(ビジネス1)



ゴルフ部

関東大学春季CDブロック入れ替え戦(栃木県・益子カントリー倶楽部、5月22日)

東京農大は5月16、17日の春季Dブロック対抗戦で2位となり、CDブロック入れ替え戦に出場。一橋大に勝利し、46年ぶりとなる関東学生ゴルフ連盟(男子Cブロック)に昇格したII上写真。

46年ぶり昇格



レスリング部

UOCジュニアオリンピックカップ2025年U

17、U20全日本レスリング選手権大会(4月26日、横浜武道館)

吉田拓真(造1)がU20フリースタイルレスリング92キロ級で3位、辻川耕平(二一)がU20グレコローマンレスリング82キロ級で3位、それぞれ入賞したII写真。

令和7年度東日本学生レスリング選手権大会(春季)新人戦(7月9、10日、東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場体育館)

「カテゴリーB(大学から競技を始めた者の部)」

フリースタイル61キロ級で村松鉦輔(造2)が優勝した。

《カテゴリーA》



左から野村選手、平岡選手、村松選手

ボクシング部

フリースタイル57キロ級で野村蒼空(バイオ1)が3位、同86キロ級で平岡虎之介(造2)が3位にそれぞれ入賞した。



階級賞(ミドル級)に輝いた八木大河選手(経4)⑥



3位入賞した川村選手

昨年は、4月1日から東京農大ボクシング部の活動が再開され、2部リーグで優勝。今年から1部リーグに復帰した。

初戦で駒澤大に惜敗したが、中央大、日本大、拓殖大、法政大の4大学に勝利し4勝1敗。準優勝に輝いた。

ASIAN BOXING U22ボクシング選手権大会バンコク2025(7月30日～8月12日)

東京農大から70キロ級に川村萌斗(開2)、55キロ級に山下学人(開3)の2人が日本代表として出場した。

川村は1回戦で中国代表に、2回戦で台湾代表にそれぞれ勝利したが、準決勝でウズベキスタンに代表に惜敗し3位入賞。銅メダルを獲得した。

山下は1回戦で台湾代表に勝利したものの、2回戦で韓国代表に敗れベスト8となった。



ゴルフ部

関東大学春季CDブロック入れ替え戦(栃木県・益子カントリー倶楽部、5月22日)

東京農大は5月16、17日の春季Dブロック対抗戦で2位となり、CDブロック入れ替え戦に出場。一橋大に勝利し、46年ぶりとなる関東学生ゴルフ連盟(男子Cブロック)に昇格したII上写真。

編集後記

▼昨年の箱根駅伝予選会では、1秒差で涙をのんだ東京農大。あれから1年間、悔しさを糧に鍛錬を重ね、小指徹監督いわく「自分が東京農大に来てから一番強いチーム」と胸を張る布陣で臨んだ。雪々の総合6位と、雪辱を果たした▼結果が読み上げられた瞬間、昭和記念公園に詰めかけた校友から歓声が湧き起こり、テレビ前の全国校友の喜びも爆発した。来年の正月、箱根路を駆けける農大健児が今から待ち遠しい▼山岳部とラグビー部の100周年記念式典が6月に行われ、11月には国際農業開発学科70周年、そして空手部90周年、ボクシング部100周年と、節目を祝う催しが続く。伝統を重ね、新たな歴史を刻む東京農大の歩みを応援したい。(安達)

編集委員

委員長 豊原 秀和
(副会長・名誉教授)

委員 上岡 美保
(副会長・国際農林水産学教授)

委員 秋山 聡子
(栄養科学科准教授)

委員 緒方 和彦
(法人大部総務人事部長)

委員 安達 哲司
(事務局)



実ちゃん

学くん